

(4) 都市基盤の整備・市内産業 令和5年10月末日現在

件名	要旨	市の考え方	受付日	回答日	担当部署
枚方市立杉中学校 バス通学について	<p>近年の杉1丁目交差点は悲惨な交通状態(渋滞)にあり、数年たった今も改善の兆しが見えません。渋滞が解消されない状態についての市の考えについてお聞かせ下さい。</p> <p>また、杉中学校バス通学生の路線バスから通学貸切バスに変えることは難しいでしょうか。</p>	<p>杉一丁目交差点における渋滞につきましては、これまで改善に向けて国及び大阪府等の関係機関と連携して、周辺交差点の信号表示時間間隔や交差点路面標示の変更、国道307号(枚方市から京田辺市方面)の右折レーン延伸整備を実施してまいりました。現在は渋滞箇所集中する交通を分散できるように、都市計画道路長尾杉線の整備を進めております。</p> <p>また、遠距離通学の安全性確保につきましては、京阪バス株式会社に協力を求め、路線バスを増便する等の取り組みを進めてまいりました。スクールバスの導入も検討いたしました。乗降場所や車両の確保等さまざまな課題があるため、枚方市遠距離生徒通学費補助金を継続することで、遠距離通学の安全性確保を図りたいと考えております。</p> <p>引き続き関係機関と連携し渋滞改善に努めてまいりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。</p>	2023/4/10	2023/5/9	土木政策課 新しい学校推進室
自転車のヘルメットについて	<p>年金生活者には、あまりにも自転車のヘルメットは高すぎます。半分でも補助金を出してください。</p>	<p>令和5年4月1日より改正道路交通法が施行され、自転車のヘルメットについて、全年齢層で着用が努力義務となりました。自転車の事故において、頭部への衝撃が原因で死亡される割合は全体の6割となっており、その大半の方がヘルメットを着用していなかったとの報告もございます。</p> <p>ヘルメットを着用していただくことは、自らの命を守るために大変意義のあることと考えます。しかしながら、その購入については、低額なものから高額のものまで様々でございますが、自動二輪車と同様に、利用者が自らの負担においてなされるべきものと考えます。</p>	2023/4/19	2023/5/12	交通対策課
市内自転車駐輪場の機械化について	<p>今月より御殿山駅前の自転車駐輪場が機械化されました。高齢者や子供にとって、機械に停めるために自転車を持ち上げるのは非常に力が必要で、また幼児用補助イスを取り付けた大型自転車を停めるのが難しいです。</p> <p>道路に面した駐輪場等、雑然としやすい場所と、そうでない場所があると思うので、市内駐輪場を一律に機械化するのではなく、その駐輪場の実情に合わせて欲しかったと思います。</p> <p>また、御殿山駐輪場を機械化する目的を教えてください。</p>	<p>本市では、市民の利便性の向上を図ることを目的に、御殿山自転車駐輪場を含めた市内14か所の施設において、利用時間を24時間とするとともに、機械化の導入を実施しているところですが、</p> <p>現在、市内全ての駅前に、指定管理者の管理運営により自転車駐輪場を設置し、10月1日より、一部の自転車駐輪場を除いた市内14か所の施設において、利用時間を24時間可能とし、これに合わせて機械式の導入を実施しております。</p> <p>これまで自転車や原動機付バイクの一時使用は、入庫した日から翌日の午前1時の閉門までを1回とした使用料をお支払いいただき、それを超えてご利用された場合には2回目の使用料をお支払いいただいております。</p> <p>しかしながら、利用可能時間を24時間とするとともに、機械式を導入することで、入出庫可能な時間が拡充されただけでなく、閉門時間を区切りとした使用料の支払い方法が見直され、利用開始から24時間ごとに1回の支払いとなりました。これらにより、利用される市民の皆様にとっての公平性や利便性が向上するものと考えております。</p> <p>また、ラックの設置に当たっては、普通自転車用150台分とは別に、電動アシスト付き自動車や子乗せシート付きの自転車の重量や幅等を念頭に、駐車間隔を広めに取り、ラックの高さも低くした大型自転車用ラックを46台分導入しております。しかしながら、駐車台数には限りがあるため、時間帯によっては満車になることもあり、ご不便をおかけしております。</p> <p>今回いただいたご意見は指定管理者と共有し、今後ラックの利用方法やスペースの工夫など更なる検討を促してまいります。</p> <p>なお、ラックへの駐車が困難な場合は、現地スタッフへお気軽にお声掛け下さい。</p>	2023/10/15	2023/10/30	交通対策課